

投票率の向上と選挙割の 拡大について

大泉 日出男



問 投票率の向上のためにどのような工夫をしており、その際の課題は何か。

答 市内3カ所に期日前投票所を設け、新聞折込み、広報の配布、大型店舗での館内放送、啓発品等の配布など様々な点で工夫をしている。

問 大型店舗で「センキョ割」を実施済だが、導入の経緯、周知方法、発行枚数は。

答 民間企業の独自の取り組みで実施、周知され、令和4年7月の参議院選挙のみ把握しており598枚が発行された。

問 地域活性化の観点から、地元商店街に丁寧な主旨説明し、ご協力をいただき、市全体へ広く周知してみてはどうか。

答 民間企業が主体のため、当市では周知する考えはない。

問 若者の投票率をあげるためには「主権者教育」の環境整備が必要と考えるが市の見解は。

答 国や社会の課題を自分の事として捉え、自ら考え、自ら判断し行動していく主権者教育を育成する事は、大変重要と認識している。生徒会等へ選挙備品の貸し出し、出前講座などを行い、幅広い世代に提供できるように努める。

子育て応援トータルプラン の推進を

五十嵐 恵千子



問 本市で実施されている主な子育て施策の現況を確認した上で提案への見解を伺う。

①SNS等を活用しオンライン相談・面談、ライン等で随時相談、プッシュ型の情報発信を。

②増加が見込まれる一時預かり保育の拡充を。

③産前・産後ヘルプサービスの改善・拡充を。

④リトルベビーハンドブックの導入・活用を。

⑤周産期グリーンケア導入で相談体制拡充を。

⑥政府の総合経済対策に盛り込まれた「出産・子育て応援交付金」10万円の当市の実施は。

答 ①事情に応じた相談機会を増やして行く事やQRコード設置等で利便性向上をしていきたい。②拡充していく。③どのような形が良いのか検討を進める。④県の内容を見て活用していきたい。⑤様々な資源活用や研修などで対応していく。⑥妊娠届出時の面談終了後に5万円、出産後の面談終了後に5万円相当を、当面現金給付する。

◆带状疱疹ワクチン接種への助成を

問 一定の年齢以上の希望する市民へ助成を。

答 国における検証・取扱い等を注視する。

いじめ対策について

林 美希



問 以前一般質問で求めた「市いじめ防止基本方針」改定。改正ポイントは。

答 ①重大事態の定義②校内体制の明確化③加害児童生徒の出席停止④SNSに関する事項、4点追記がポイント。

問 対応に不備がないよう、現場が迷わないようなフローが必要と以前お話しさせていただいた。対応書の中で示されるのか。

答 いじめと認識すべき事案かという初期対応から校内での共有等、わかりやすく活用される対応書を作る。

問 教職員以外の人的リソース投入のサポートが必要。これまでも法律上できたことだが、校内いじめ対策委員会での外部専門家活用事例がない。児童生徒の最善の利益のため、不当な訴えから学校を守るためにも、外部専門家が積極的に入る必要があるのでは。

答 その必要性は認識している。基本方針に「外部専門家が参加し対応することで実効的な解決に資するよう工夫する」と明記するため、どの場面での専門家があるのか細かく示し、学校にも認識してもらえるようにする。

整備予定の施設でどのような スポーツが行えるのか

稲葉 剛治



問 東埼玉資源環境組合第二最終処分場、吉川美南駅東口1号調整池のスポーツ施設利用に向けた現状は。

答 東埼玉資源環境組合第二最終処分場については覆土が進められ、吉川美南駅東口1号調整池は令和4年度中の調整池機能の整備が予定されている、それらが完了後、可能な限り速やかにスポーツ施設として利用できるように調整を進めている。

問 どのようなスポーツが行えるのか。

答 東埼玉資源環境組合第二最終処分場には、テニスコート、野球やサッカーができる多目的グラウンド、吉川美南駅東口1号調整池には多目的グラウンドを想定している。

問 それぞれの施設の広さは。

答 東埼玉資源環境組合第二最終処分場はテニスコート7～8面、野球ができるようなスペース1面、大人がサッカーできるスペース1面を想定している。吉川美南駅東口1号調整池は少年サッカー1面、グラウンドゴルフが可能なスペースを想定している。